

# きよみ野西自治会ホームページアンケート

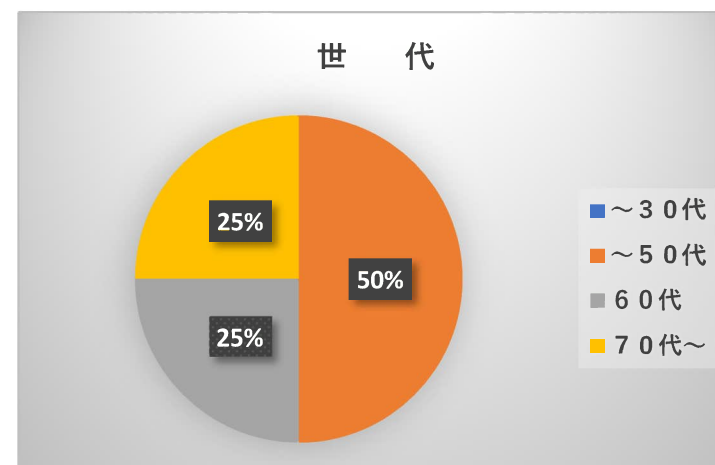
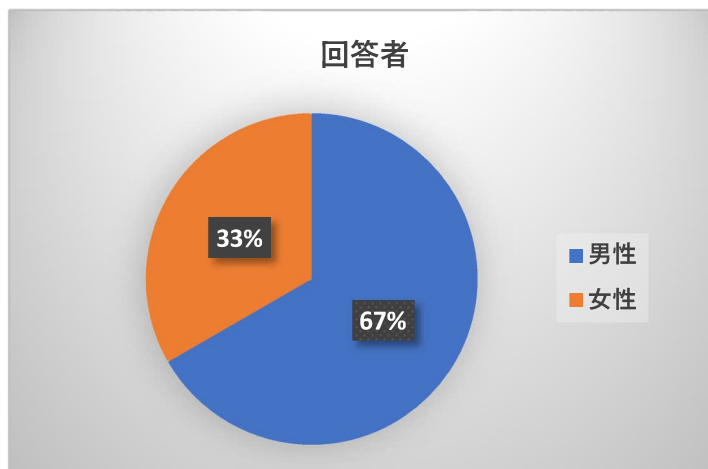
(2022.3.6)

## 回答者

男性	16
女性	8

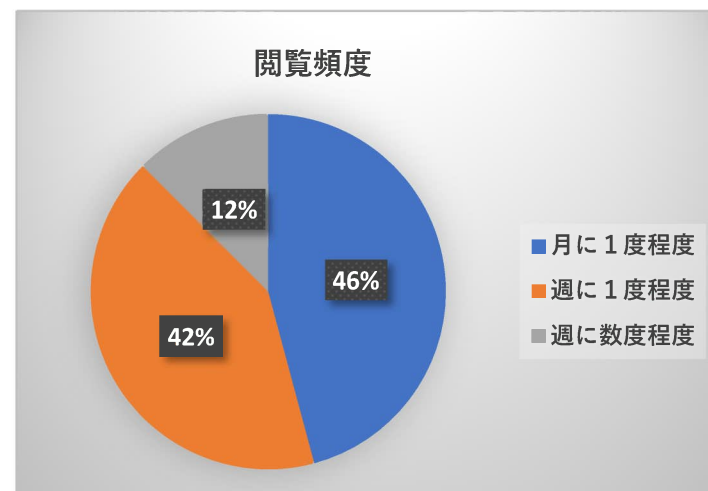
## 世代

～30代	0
～50代	12
60代	6
70代～	6



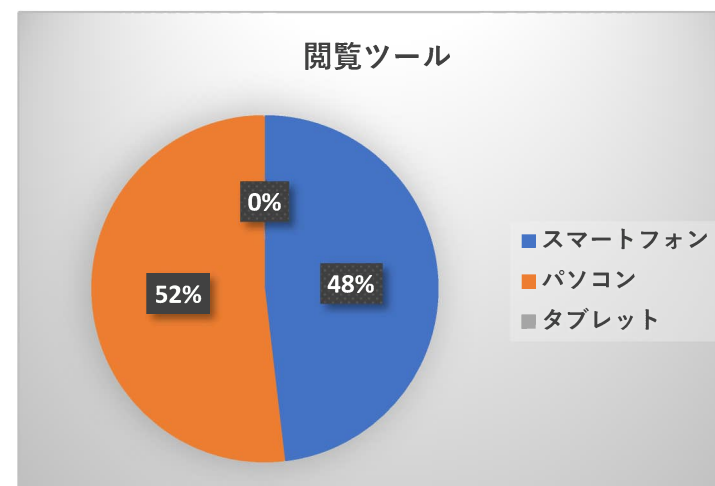
## 問 閲覧頻度

月に1度程度	11
週に1度程度	10
週に数度程度	3



## 問 閲覧ツール (複数回答可)

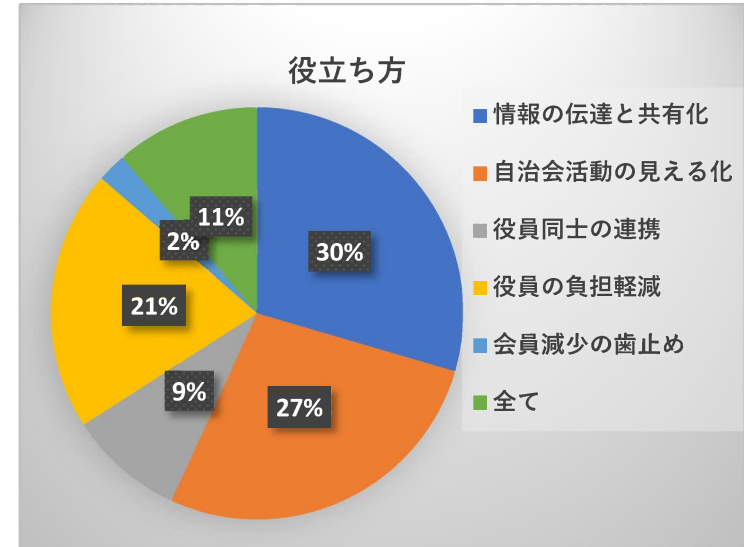
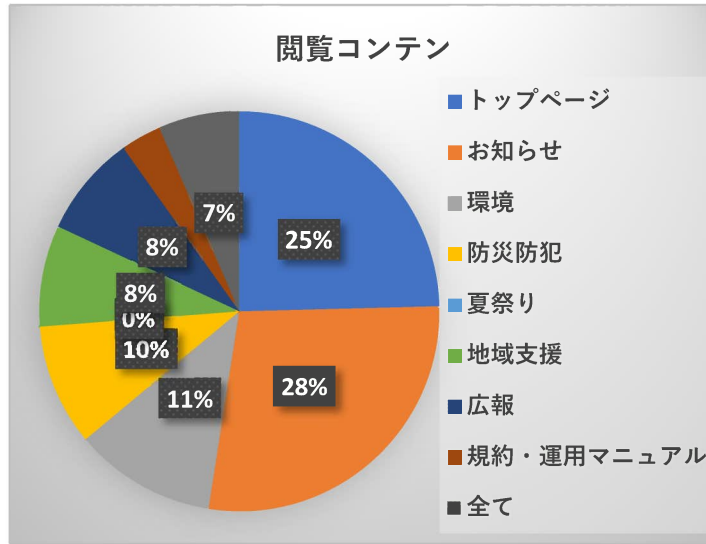
スマートフォン	13
パソコン	14
タブレット	0



男性に比べて女性の閲覧人数が少ない。閲覧している年齢層も50代がほぼ半数で60代70代もそれぞれ合わせて半数程度閲覧している。閲覧頻度は月に1度と週に1度程度が40数%ある。閲覧ツールはスマートフォンとパソコンがほぼ同数となっている。

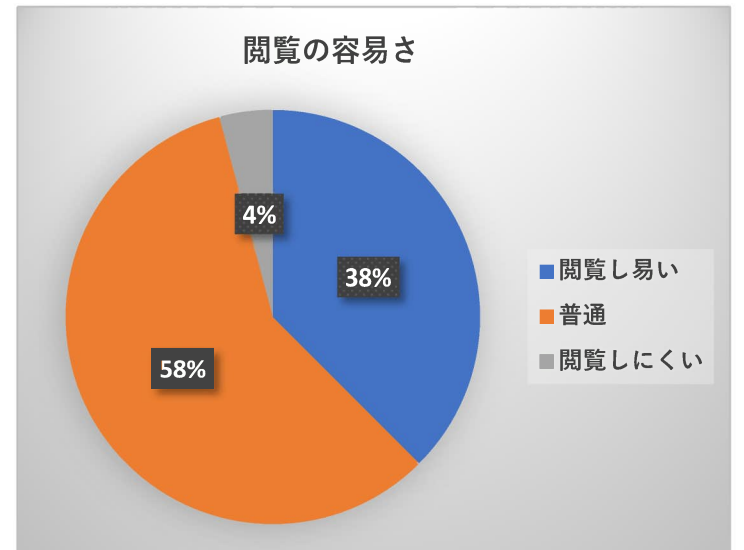
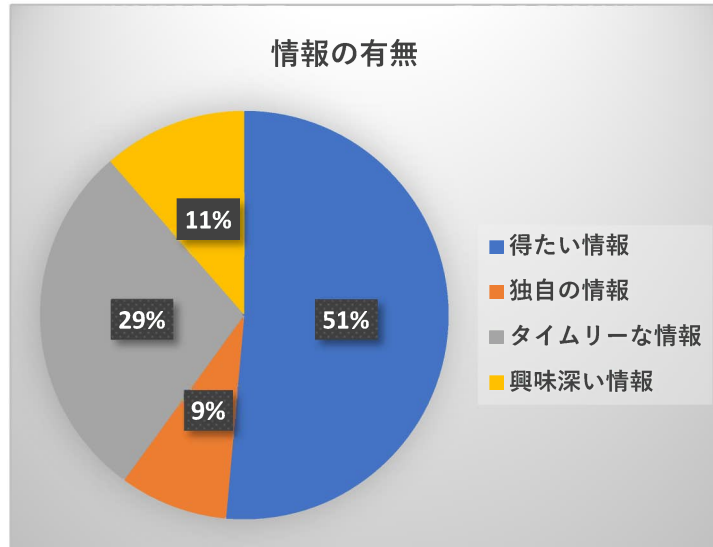
問 閲覧コンテンツ（複数回答可）

トップページ	15
お知らせ	17
環境	7
防災防犯	6
夏祭り	0
地域支援	5
広報	5
規約・運用マニュアル	2
全て	4



問 役立ち方（複数回答可）

情報の伝達と共有化	13
自治会活動の見える化	12
役員同士の連携	4
役員の負担軽減	9
会員減少の歯止め	1
全て	5



問 情報の有無（複数回答可）

得たい情報	18
独自の情報	3
タイムリーな情報	10
興味深い情報	4

問 閲覧の容易さ

閲覧し易い	9
普通	14
閲覧しにくい	1

閲覧コンテンツはトップページとお知らせで50%を超えている。役立ち方は幅広い。情報の有無では得たい情報やタイムリーな情報が求められている。閲覧の容易さは良好と判断できる。

## 問 要望・ご意見

### ①役に立った記事

- 役員会議事録 ●リンクの行政情報やきよみ野クラブの情報
- 小冊子「自助・共助・公助」 ●グループワーク報告書 ●防災情報
- 動画「自治会・町内会のすすめ」はとても参考になりました。
- 地域で活動されている方々の旬な情報も嬉しいです。
- 永田公園駐車場での防犯情報や質問に対する回答など知ることができて良いと思います。

### ②今後読みたい記事

- 地域住民団体の活動情報
- 自治会情報だけでなく吉川市の一押し情報があればタイムリーにアップして欲しい。

### ③要望

- 小中学校関連の回覧をWeb回覧としたことは賢明です。今後もWeb回覧が可能な回覧をWeb回覧にする工夫をして欲しい。
- 回覧・プリント物の削減、役員の負担軽減のため出来るだけホームページ上にて案内できれば良いと思います。
- 必要な情報は速やかにお知らせ下さい。
- ダウンロードが面倒なので手間を省けないか。

### ④感想

- 閲覧し易い、閲覧した情報が検索しやすい。きよみ野西自治会のホームページはとても検索しやすい、見たままで情報を得やすく、迷うことがない。完成度はとても高いと思います。
- 自治会での決定事項を議事録から確認することができた。
- ホームページができた事で自治会役員議事録などで自治会役員の仕事の見える化になった事は役員未経験の方にもどんな会議が行われているかが分かり情報の共有化になって良いと思います。
- 自治会の活動状況を広く（会員の方以外にも）見ていただくことができるので特に退会された方にホームページの情報をお伝えしています。
- お知らせを多くの方が好きな時に閲覧できることや後々の確認にも便利だと思いますが大事なお知らせが各役員に届いているか不安な時もありました。

- スマートホンからはみ辛いような気がします。
- 世帯の個別状況（就学中のお子さんをお持ちとか、2世帯同居のご家庭等）により参照したい情報が相違します。この点で現在のホームページコンテンツは幅広網羅ですので適切構成だと思います。役員さんからは「思い出し」のために時々議事録を参照すると聞いていますので、今後も現在レベルの議事録維持が必要かもしれません。
- 妥当なコンテンツと内容だと思います。
- 自治会は会員からの自治会費と市などからの交付金・補助金などを大切な資金として運営されています。そのため、会員に対して自治会活動の内容や情報を適時適切に分かりやすく開示・提供することが大変重要であり、ホームページは、その情報伝達と共有による見える化を果たすとともに、自治会が健全に運営されていることを会員に知っていただくことにも役立っています。また、ホームページは、いつでも手軽に見ることができることも会員にとって利便性が良く、自治会にホームページができて本当に良かったと思います。
- 先駆的なホームページの開設。ありがとうございます。市議会でもデジタル時代に呼応して積極的に向き合う機運を盛り上げています。全員スマホの保持。オンライン会議の試み。緊急時の対応。ペーパーレスの時代も視野に入れて。学校現場は「一人一台」。環境の整備が進み新たな歩み、チャレンジが求められます。自治会は公共財。相互の連絡、連携。気持ちの通い合い。その大事なツール。その基盤を固めていただいた皆さんに感謝です。「高齢者こそスマホ」の言葉もあります。多くの方々に気軽にトライして頂きたいですね。小中学生を含め、双方向の通信。市のホームページにも刺激を与えてください。